

## 5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

29年1月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	72,142	72,142	186,534	186,534	33,897	129,284	7,015	2.13	2.13	1.44	1.44
19歳以下	1,106	7,468	3,012	18,920	467	1,845	76	2.37	15.99	1.63	10.25
20～24歳	7,304	8,335	17,537	21,269	3,149	10,839	596	2.32	2.65	1.62	1.96
25～29歳	10,449	8,225	26,923	21,080	4,453	16,540	751	2.35	1.85	1.63	1.27
30～34歳	8,701	7,790	23,095	20,138	3,708	14,260	631	2.35	2.10	1.62	1.41
35～39歳	7,165	6,864	19,044	17,842	3,213	12,459	683	2.23	2.14	1.53	1.43
40～44歳	8,208	6,250	20,529	16,361	4,028	14,853	944	2.04	1.55	1.38	1.10
45～49歳	7,100	5,885	19,698	15,450	3,851	15,388	879	1.84	1.53	1.28	1.00
50～54歳	5,479	5,814	15,615	15,254	2,941	12,300	777	1.86	1.98	1.27	1.24
55～59歳	4,815	5,805	13,499	15,234	2,454	10,228	620	1.96	2.37	1.32	1.49
60～64歳	4,962	5,137	13,889	13,221	2,461	10,563	582	2.02	2.09	1.31	1.25
65歳以上	6,853	4,569	13,693	11,765	3,172	10,009	476	2.16	1.44	1.37	1.18

年齢計	72,142	72,142	186,534	186,534	33,897	129,284	7,015	2.13	2.13	1.44	1.44
24歳以下	8,410	15,803	20,549	40,189	3,616	12,684	672	2.33	4.37	1.62	3.17
25～34歳	19,150	16,015	50,018	41,218	8,161	30,800	1,382	2.35	1.96	1.62	1.34
35～44歳	15,373	13,114	39,573	34,203	7,241	27,312	1,627	2.12	1.81	1.45	1.25
45～54歳	12,579	11,699	35,313	30,704	6,792	27,688	1,656	1.85	1.72	1.28	1.11
55歳以上	16,630	15,511	41,081	40,220	8,087	30,800	1,678	2.06	1.92	1.33	1.31

年齢計	72,142	72,142	186,534	186,534	33,897	129,284	7,015	2.13	2.13	1.44	1.44
44歳以下	42,933	44,932	110,140	115,610	19,018	70,796	3,681	2.26	2.36	1.56	1.63
45歳以上	29,209	27,210	76,394	70,924	14,879	58,488	3,334	1.96	1.83	1.31	1.21

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。